

第11回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会 会長挨拶

第11回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会を、徳島大学耳鼻咽喉科の担当で開催させていただくことを、大変、光栄に存じております。会員の皆様に、心より感謝申し上げます。会期は平成28年6月30日（木曜日）から7月1日（金曜日）、会場はホテルクレメント徳島です。

前身の日本小児耳鼻咽喉科研究会から数えると35年以上の歴史を持つ伝統ある本学会が四国で開催されるのは初めてのことであり、盛会となるように教室員一丸となって準備を進めているところです。

特別講演は、日本赤ちゃん学会理事長で同志社大学赤ちゃん学センター長の小西行郎先生にお願いし、「子供の精神運動発達：生体機能リズムと発達」のタイトルでご講演していただきます。

シンポジウム1では、「学校保健における耳鼻咽喉科医の役割」を取り上げ、耳鼻咽喉科学校健診の現状と課題、普通学校における難聴児への対応、言語障害児の発見と対応、音声障害児の発見と対応について、議論をしていただきます。シンポジウム2では、「小児の嚥下障害への対応」を取り上げ、小児の嚥下障害の評価、小児の嚥下障害のリハビリ、小児の誤嚥防止術として喉頭気管分離術と声門閉鎖術について議論をしていただきます。

教育セミナーでは、「小児の気管切開とカニューレ管理」、「子供の言葉の発達とメディア」、「小児の血管腫・血管奇形」、「人工内耳装用児が就労までに抱える問題」を予定しています。また、教育セミナーは専門医更新のための領域講習会を兼ねる予定です。スポンサードセミナーでは「ムコ多糖症の病態と診断」、臨床セミナーでは「インフルエンザ重症化機序と予防と治療」を予定しています。

ランチョンセミナーでは、「小児人工内耳」、「小児のアレルギー性鼻炎」、「小児のめまい」、「New Hearing Implant Systems for Children」、モーニングセミナーでは「小児科から見る子どもの感染症」を予定し、「FM補聴システムの有効利用」と題したスイーツセミナーもご用意しています。

徳島県といえば阿波踊りが有名です。会員懇親会では有名連の子どもたちの阿波踊りをご披露する予定です。ご期待下さい。また、学会終了後には、徳島県の自然と味覚を楽しんでいただければと思っております。多くの先生方のご参加を、教室員一同、心よりお待ちしております。

第11回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会
会長 武田 憲昭（徳島大学大学院耳鼻咽喉科学分野）